

講習会における「教え合いモデル」

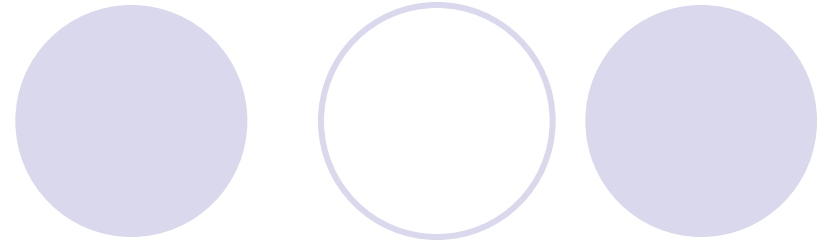
7班

(指導内容(サービスメニュー、コンテンツ、指導項目等))

2011/10/21

NII学術情報リテラシー教育担当者研修

課題決定の経緯



- 共通の問題点
- 原因

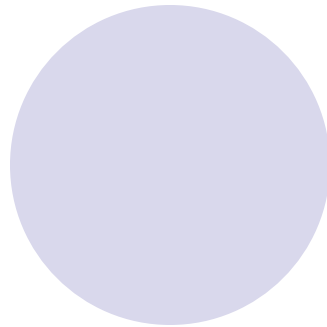
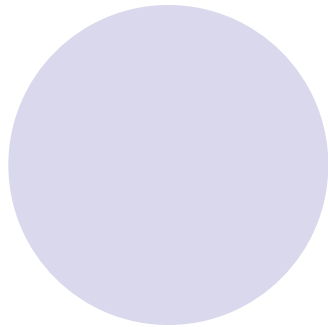
ニーズ把握ができていない

個別講習会におけるニーズ把握 ○
図書館主催の自由参加型講習会 ×



さまざまなレベルの学生が参加するから

少し知っている人、
まったく初めての人の両方が
満足できる講習会を作るには？



講習会における「教え合いモデル」

準備

配布物(学んだ内容のまとめ)

課題

構成

前半 講義形式

図書館の基本的な使い方

後半 グループ学習

演習部分についてはOPACの使い方

グループ学習の方法①

注意点

・グループ分けについて

①習熟度別(わかっている人とそうでない人)

②なるべくランダムに分ける Ex. 違う学部の学生同士など

・課題はグループ学習開始時に配布する

・課題にする図書を選定

グループ学習の方法②

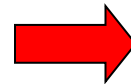
手順

- ①グループ分け・自己紹介
- ②グループ学習の進め方の説明
- ③グループ学習へ

学生

課題 難易度☆

OPACで検索して開架の
図書を持ってくる



わかった!!

課題 難易度☆☆☆
図書館にない図書や
閉架書庫・分館の図書を
探させる

職員

請求記号や配置場所の説明
予約サービスの紹介

開架にない図書の利用方法、
取り寄せサービス・ILLの紹介

グループ学習のメリット

- ・わかっている人にとっては・・・
さらなる理解と新しい気づきを得ることができる
- ・そうでない人にとっては・・・
学生同士なので聞きやすい
- ・共通のメリット
知人作り・無駄な時間がない
- ・職員にとっては・・・
思わぬ意見が得られる(図書館への不満など)



まとめ

The text is centered and surrounded by six circles. Three circles are solid light purple, and three are hollow with a light purple outline. They are arranged in two rows of three circles each.

ご静聴ありがとうございました